

製造業者等による再商品化等費用の実績と その内訳に関する報告等の結果

- 対象者 全製造業者等

- 報告等内容 平成23年度の再商品化等費用の実績とその内訳
 - ・ 製造業者等の再商品化等費用の内訳
 - ・ 製造業者等の再商品化等費用の品目別収支

- 報告等結果 別紙のとおり

【報告徴収の目的、趣旨】

○「家電リサイクル制度の施行状況の評価・検討に関する報告書」(平成20年2月)において「メーカーによる再商品化等費用の低減競争を促進するとともに、消費者の再商品化等料金・家電リサイクル制度に対する理解促進を通じた適正排出の促進を図るため、メーカーに再商品化等費用の実績とその内訳の定期的な報告・公表を求め、その適正性について透明な議論が行われるような仕組みとすること等により、再商品化等費用に係る透明性を確保していくことが必要」との指摘。

○これを受け、「製造業者等による再商品化等費用の実績とその内訳に関する報告等の結果」について産構審・中環審の合同会合の場で定期的に報告・公表(今般は平成23年度について報告・公表。下表は23年度を含め、これまでの報告結果をまとめたもの。)

【製造業者等の再商品化等費用の内訳について(平成20年度～平成23年度実績、全品目・全メーカー合計値)】

(単位:百万円 ※1台あたりは円単位)

製造業者等	リサイクル料金 総収入	再商品化等費用											費用総計	収支	引取台数 (千台)
		管理会社委託費等					製造業者等運営費								
		リサイクルプラント費用		指定引取場 所・二次物流 費用	管理会社運営 費	家電リサイクル 券センター費 用	リサイクルシス テム企画・運営 関連費用 (※2)	リサイクル処理 技術開発関連 費用 (※3)	その他 費用 (※4)						
リサイクルプラント費用	フロン回収に かかる費用														
平成19年度実績	36,100 (3,098)	33,880 (2,908)	14,747 —	2,165 —	5,335 —	1,323 —	1,130 (97)	3,909 (335)	1,810 —	200 —	97 —	37,790 (3,243)	▲ 1,689 (▲ 145)	11,652	
平成20年度実績	37,533 (3,012)	34,129 (2,739)	17,532 —	2,363 —	6,267 —	1,908 —	1,209 (97)	3,700 (297)	1,673 —	1,901 —	126 —	39,038 (3,133)	▲ 1,505 (▲ 121)	12,460	
平成21年度実績	50,502 (2,773)	46,088 (2,531)	25,332 —	2,589 —	8,431 —	4,962 —	1,632 (90)	4,375 (240)	1,699 —	2,503 —	173 —	52,095 (2,861)	▲ 1,593 (▲ 87)	18,210	
平成22年度実績	72,647 (2,701)	66,483 (2,471)	41,272 —	3,751 —	14,285 —	3,529 —	2,099 (78)	5,428 (202)	2,115 —	3,136 —	177 —	74,010 (2,751)	▲ 1,363 (▲ 51)	26,900	
平成23年度実績	45,305 (2,748)	41,670 (2,528)	24,623 —	2,929 —	9,222 —	2,443 —	1,571 (95)	4,039 (245)	1,447 —	2,028 —	115 —	47,281 (2,868)	▲ 1,976 (▲ 120)	16,487	

(備考)

※1 報告徴収対象となった全ての製造業者等についての合計値を記載。

※2～4 上記「製造業者等運営費」の内訳(※2～※4)については、「産業構造審議会環境部会廃棄物・リサイクル小委員会電気・電子機器ワーキンググループ 中央環境審議会廃棄物・リサイクル部会家電リサイクル制度評価検討小委員会 第5回合同会合」(平成18年12月11日)に提出された財団法人家電製品協会の資料に基づき、下記のような業務内容の主要事例を参考として、計上している。

※2 国・自治体・流通との連携および情報交換、業界活動展開、リサイクルプラントへの監査・指導、指定引取場所への監査・指導、コンプライアンス啓発の実施

※3 リサイクル処理技術開発に関する設備開発・実証実験(フロン回収向上技術開発、プラスチック回収・高品位化等、新規商品(ドラム式洗濯機、シクロペンタン冷蔵庫等)のリサイクル処理技術開発

※4 使用済み家電回収促進、適正処理啓発活動の展開

※5 「管理会社委託費等」及び「製造業者等運営費」の内訳は、報告があったもののみ計上しているため、合計値が一致しない場合がある。

製造業者等の再商品化等費用の内訳について(平成23年度実績)

(単位:百万円 ※1台あたりは円単位)

製造業者等名 (※1)	リサイクル料 金総収入	再商品化等費用											費用総計	収支	引取台数 (千台)
		管理会社委託費等					製造業者等運営費								
		リサイクルプラント費用	指定引取 場所・二次 物流費用	管理会社 運営費	家電リサイ クル券セン ター費用	リサイクル システム 企画・運営 関連費用 (※2)	リサイクル 処理技術 開発関連 費用 (※3)	その他 費用 (※4)							
X1	1台当たり	9,012 (2,705)	8,268 (2,482)	5,140 (1,543)	625 (188)	2,306 (692)	822 (247)	314 (94)	791 (237)	312 (94)	467 (140)	12 (4)	9,373 (2,814)	▲ 361 (▲ 108)	3,331
X2	1台当たり	6,410 (2,756)	5,967 (2,566)	3,565 (1,533)	465 (200)	1,676 (721)	727 (312)	219 (94)	339 (146)	107 (46)	200 (86)	33 (14)	6,526 (2,806)	▲ 116 (▲ 50)	2,325
X3	1台当たり	6,056 (2,682)	5,431 (2,405)	3,964 (1,756)	403 (179)	1,241 (549)	226 (100)	213 (94)	564 (250)	217 (96)	344 (152)	3 (1)	6,207 (2,749)	▲ 151 (▲ 67)	2,258
X4	1台当たり	5,451 (2,806)	4,896 (2,521)	3,405 (1,753)	480 (247)	1,296 (668)	194 (100)	183 (94)	556 (286)	232 (120)	311 (160)	12 (6)	5,635 (2,901)	▲ 184 (▲ 95)	1,942
X5	1台当たり	4,251 (2,822)	3,761 (2,497)	2,677 (1,777)	444 (295)	934 (620)	151 (100)	142 (94)	497 (330)	163 (108)	334 (222)	0 (0)	4,400 (2,921)	▲ 149 (▲ 99)	1,506
その他計	1台当たり	14,125 (2,757)	13,347 (2,605)	5,872 —	513 —	1,769 —	325 —	501 (98)	1,289 (252)	413 —	372 —	55 —	15,137 (2,954)	▲ 1,012 (▲ 198)	5,123

(備考)

※1 製造業者等については、リサイクル料金収入の上位5社(企業グループ単位で回答されたものを含む)を記載。

※2~4 上記「製造業者等運営費」の内訳(※2~※4)については、「産業構造審議会環境部会廃棄物・リサイクル小委員会電気・電子機器ワーキンググループ 中央環境審議会廃棄物・リサイクル部会家電リサイクル制度評価検討小委員会 第5回合同会合」(平成18年12月11日)に提出された財団法人家電製品協会の資料に基づき、下記のような業務内容の主要事例を参考として、計上している。

※2 国・自治体・流通との連携および情報交換、業界活動展開、リサイクルプラントへの監査・指導、指定引取場所への監査・指導、コンプライアンス啓発の実施

※3 リサイクル処理技術開発に関する設備開発・実証実験(フロン回収向上技術開発、プラスチック回収・高品位化等、新規商品(ドラム式洗濯機、シクロペンタン冷蔵庫等)のリサイクル処理技術開発)

※4 使用済み家電回収促進、適正処理啓発活動の展開

※5 「管理会社委託費等」及び「製造業者等運営費」の内訳は、報告があったもののみ計上しているため、合計値が一致しない場合がある。

製造業者等の再商品化等費用の品目別収支について(平成23年度実績)

(単位:百万円 ※1台当たり費用は円)

製造業者等		エアコン			
		受領した再商品化等料金	再商品化等に要した費用	収支	再商品化率
XA1	1台当たり	729 (2,009)	812 (2,236)	▲ 82 (▲ 227)	86%
XA2	1台当たり	658 (2,005)	731 (2,229)	▲ 74 (▲ 224)	92%
XA3	1台当たり	504 (2,007)	573 (2,282)	▲ 69 (▲ 275)	92%
XA4	1台当たり	452 (1,998)	477 (2,112)	▲ 26 (▲ 113)	86%
XA5	1台当たり	408 (2,002)	410 (2,012)	▲ 2 (▲ 10)	92%
その他計	1台当たり	1,879 (1,939)	2,056 (2,122)	▲ 177 (▲ 182)	90%

(備考)その他計の再商品化率は加重平均値

(単位:百万円 ※1台当たり費用は円)

製造業者等		テレビ(ブラウン管式、液晶・プラズマ式)			
		受領した再商品化等料金	再商品化等に要した費用	収支	再商品化率
XT1	1台当たり	4,248 (2,457)	4,322 (2,500)	▲ 74 (▲ 43)	ブラウン管式:80% 液晶・プラズマ式:77%
XT2	1台当たり	3,637 (2,425)	3,683 (2,455)	▲ 46 (▲ 30)	ブラウン管式:78% 液晶・プラズマ式:85%
XT3	1台当たり	3,251 (2,428)	3,296 (2,462)	▲ 46 (▲ 34)	ブラウン管式:78% 液晶・プラズマ式:85%
XT4	1台当たり	2,554 (2,506)	2,594 (2,545)	▲ 40 (▲ 39)	ブラウン管式:80% 液晶・プラズマ式:77%
XT5	1台当たり	1,658 (2,586)	1,688 (2,633)	▲ 30 (▲ 47)	ブラウン管式:78% 液晶・プラズマ式:85%
その他計	1台当たり	5,933 (2,652)	6,684 (2,988)	▲ 751 (▲ 336)	ブラウン管式:78% 液晶・プラズマ式:83%

(備考)その他計の再商品化率は加重平均値

(単位:百万円 ※1台当たり費用は円)

製造業者等		冷蔵庫・冷凍庫			
		受領した再商品化等料金	再商品化等に要した費用	収支	再商品化率
XR1	1台当たり	2,405 (4,326)	2,600 (4,677)	▲ 195 (▲ 351)	78%
XR2	1台当たり	1,860 (4,429)	1,912 (4,553)	▲ 52 (▲ 125)	79%
XR3	1台当たり	1,837 (4,363)	1,869 (4,439)	▲ 32 (▲ 76)	78%
XR4	1台当たり	1,553 (4,289)	1,599 (4,416)	▲ 46 (▲ 127)	79%
XR5	1台当たり	1,453 (4,213)	1,471 (4,264)	▲ 18 (▲ 51)	79%
その他計	1台当たり	2,813 (3,807)	2,932 (3,968)	▲ 119 (▲ 161)	77%

(備考)その他計の再商品化率は加重平均値

(単位:百万円 ※1台当たり費用は円)

製造業者等		洗濯機・衣類乾燥機			
		受領した再商品化等料金	再商品化等に要した費用	収支	再商品化率
XW1	1台当たり	1,693 (2,401)	1,706 (2,420)	▲ 14 (▲ 20)	91%
XW2	1台当たり	1,629 (2,402)	1,638 (2,416)	▲ 10 (▲ 14)	82%
XW3	1台当たり	1,500 (2,400)	1,511 (2,417)	▲ 11 (▲ 17)	82%
XW4	1台当たり	950 (2,404)	951 (2,409)	▲ 2 (▲ 5)	91%
XW5	1台当たり	860 (2,402)	878 (2,451)	▲ 18 (▲ 49)	91%
その他計	1台当たり	848 (2,174)	879 (2,255)	▲ 32 (▲ 81)	88%

(備考)その他計の再商品化率は加重平均値